

ららぽーと豊洲を舞台に開催
防災体験型イベント **豊洲防災EXPO 2016**
～BO-SAI暮らしの学校～

実施概要書

2016年7月

毎日新聞社



「豊洲防災EXPO」について

■「豊洲防災EXPO 2016」コンセプト

大型商業施設「アーバンドック ららぽーと 豊洲」を舞台に、親子へ向けて、体験型スクールを中心に、防災に関する様々な情報を発信します。「地域」「行政」「企業」が連携し、各家庭でできる「備え」の大切さを伝えます。防災・防犯・交通安全をテーマに、安心・安全な街づくりを目指す社会啓発事業「だいにじょうぶ」キャンペーンの一環として実施。

■「豊洲防災EXPO 2016」開催概要(案)

開催日 2016年10月15日(土)・16日(日) 10時～17時(予定)

主催 「BO-SAI 2016 in 豊洲」実行委員会

共催 東京ガス、「だいにじょうぶ」キャンペーン実行委員会(事務局・毎日新聞社)

後援 東京都、江東区、江東区教育委員会

協賛 三井不動産

総合プロデュース NPO法人プラス・アーツ

本年で9年目を迎える防災イベント。「豊洲防災EXPO 2016～BO-SAI暮らしの学校～」と題し、今年も「アーバンドック ららぽーと 豊洲」にて2日間限定で開催します。会場内に展開される「学び」のブースには、それぞれ「先生」となる専門家やスタッフが付き、参加いただいた方に、様々な防災情報をお伝えします。

ファミリーの参加をメインターゲットとする本イベントでは、防災の確かな情報とともに、小さなお子様にも楽しく学んでいただけるよう、体験型、参加型の各ブースを、スタンプラリーに参加しながら、巡っていただきます。また学んだ情報を持ち帰り、自宅でも復習いただける「毎日防災新聞」(仮称)の配布も予定しています。



「豊洲防災EXPO 2016」企画概要

■企画主旨

今年のテーマは「体験しよう！家での備えの新常識」

今年4月に発生した熊本県、大分県を震源とする地震では、いままで予測していたことがくつがえされたり、避難の方法や備蓄についても新たな常識が出はじめています。

今年の「BO-SAI暮らしの学校」では、その状況を受けつつ、今まで発信してきた内容に、新たな「常識」や「情報」を追加し、いつ起きるかわからない、震災への確かな備えを提案します。



【実施予定コンテンツ】

災害時の食

日々進化し続けている「フリーズドライ」食品など、具体的な食品を紹介しながら、非常食を選ぶ基準や、「おいしい」非常食も提案します。一般的な災害時の食の提案に加え、乳幼児や高齢者をターゲットにした食品も提案をします。

家具転倒防止対策

日頃の備えが「安心・安全」につながる、家具の転倒防止対策。自分や自分の大切な人の「いのち」を守るためにも早急な対策が必要です。専門的な見地も含め、すぐに取り組むことのできる対策をわかりやすくお伝えします。

防災学習施設

有明にある防災学習施設「そなエリア」について紹介するブースです。防災意識が高まっている中で、身近にある防災施設を紹介することで、そこへ訪れていただき、更なる学びを提案します。

災害時のトイレ

避難生活における「トイレ」をテーマに、災害時に役立つトイレの知恵をお伝えします。今年作成した「災害時のトイレのマニュアルブック」をパネル展開し、災害時のトイレ事情や備蓄について分かりやすくお伝えします。

防災グッズ

スタッフがコンシェルジュ役となり、お客さまに各グッズの説明を行い、昨年に引き続き館内のショップから災害への備えとなる商品をセレクト。その場で販売できるようなブースとします。

AED体験

駅やコンビニエンスストアなど、身近な場所に備えられている「AED」。イザというときに躊躇せず使用できるよう、心臓マッサージのポイントからAEDの使用法まで、一連の動作について学びます。



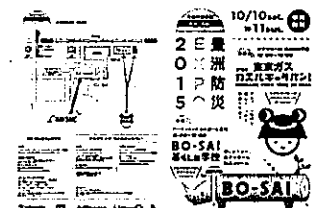
「豊洲防災EXPO 2016」ご協賛メニュー

ショッピングや食事など多くの来場者で賑わう、ららぽーと豊洲で開催する、「豊洲防災EXPO 2016」で、防災・減災に関連する御社商品の情報発信が可能になります。

■ご協賛メニュー

1. 展示ブースのご提供

- ・ブースサイズ 1コマ(ブースサイズについては、調整中)
 - ・ブース出展場所 中庭
 - ・基本設備 テント、電源、机(1~2本)、椅子(5~6脚)
- ※ブース設置・運営については、「ららぽーと豊洲」の規定に従って頂きます。予め御了承願います。



2. 「豊洲防災EXPO 2016」告知媒体での貴社ロゴマークの掲出

★想定掲出媒体(枚数は昨年実績)

- ・リーフレット(A3)/32,000部(近隣小学校、豊洲近隣マンション等に配布予定)
- ・ポスター(B1)/40枚(ららぽーと豊洲、ガスの科学館内に掲示予定)
- ・「豊洲防災EXPO 2016」公式HP

リーフレット(昨年)



ポスター(昨年)

■ご協賛料金

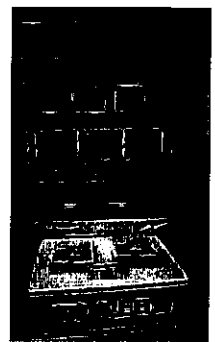
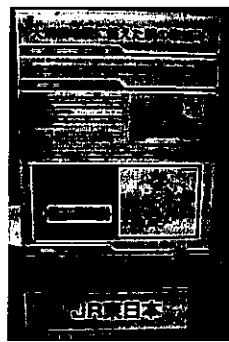
1,000,000円(消費税別)

※上記金額には、ブース運営に関する費用(人件費、備品送付代金、ブース装飾費等)は含まれません。

※広告原稿については、御社にてご用意頂きますよう、お願い申し上げます。



昨年度実施の様子



(上段左) センターポート/館内3 か所で実施している内容を、1 か所で確認いただき各プログラムへの参加を促すインデックス展示を行いました

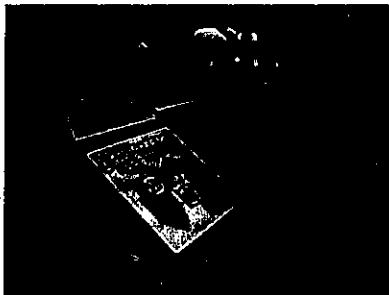
(上段中) シーサイドデッキ/段ボールで作るイスの作り方講座が毎回満員になるなど、多くの方で賑わいを見せました

(上段右) ノースポート/担当者の説明を熱心に聞く子供

(下段) 「だいじょうぶ」キャンペーンご協賛各社の展示ブース



昨年度実施の様子



〈インデックス展示〉

館内3ヶ所で実施している各プログラムの簡単な説明を代表的なグッズとともに配置し、来館者に参加促進を図りました。



〈防災グッズセレクトショップ〉

防災グッズの特性や情報を熟知したスタッフが、使用方法やレシピ等を案内しながら防災グッズの販売を行いました。



〈NHK「そなえる防災」〉

NHKの防災ポータルサイト「そなえる防災」で紹介されている「防災ドリル」がゲームとなったパネルを設置。多くの方に体験いただきました。



〈防災テキストブックの配布〉

家具の転倒防止など、防災に関する知識が学べるカード全5種類を各ブースで1種類(1枚)ずつ配布。5種類集める方が多くいました。

アーバンドックららぽーと豊洲に遊びに来た方に気軽に興味を持って頂けるように、スタンプラリー形式で防災に関する知識を楽しみながら学んで頂きました。

また、家に帰ってからも防災知識の復習ができるよう、防災テキストブックの配布や防災グッズの販売を行い、楽しく学んで、学びを家に持ち帰る、というサイクルを産みだし、生活に根付いた防災意識の喚起を目指しました。